

【注意喚起】年末年始の学内日程及び新型コロナウイルス感染症拡大・感染防止に関する対策の徹底「一静かな年末年始」について

新型コロナウイルスの感染者数は「第3波」という形で東京や大阪などを中心に全国的に増加しており、医療現場の逼迫等厳しい状況にあります。豊橋市内においても感染経路が不明な感染者が続いている状況で、本学においても今週も新たに複数の感染者が発生しており、感染状況は厳しい局面を迎えていると言わざるを得ません。

これから迎える年末年始に関し、国より国民に向けてこの冬は「静かな年末年始」を過ごしていただくようメッセージが出されておりますが、本学教職員・学生におかれても、本メッセージも踏まえ年末年始に関し新型コロナウイルス感染症への感染防止及び感染拡大防止に引き続き取り組まれるようお願いいたします。

ついでには、以下の点に改めて留意いただき、適切な行動をお願いいたします。

○新しい生活様式の実践・クラスター防止のための適切な行動

年末年始においても「避けられる感染リスクは避ける」ことを念頭に、例年とは異なる「静かな年末年始」の実践をお願いします。

特に「人と接する場合のマスクの着用」

「飲食と会話を分ける新たな生活様式の実践」をお願いします。

学生の皆さんには、既に具体的に特に避けるべき感染リスクを高める行動として以下を示していますが改めて注意してください。

1. 下宿などで集まり、飲食、特に飲酒を伴う宴会やパーティ等を行う。
2. カラオケ等狭い空間で大声を出す、歌う行為。
3. マスクをせずに、研究室や下宿など限られた部屋に複数の人が滞在し活動する。

・感染リスクが高まる「5つの場面」に注意

場面① 飲酒を伴う懇親会等（飲酒による注意力の低下等）

場面② 大人数や長時間におよぶ飲食（5人以上で感染リスク増等）

場面③ マスクなしでの会話（近距離で飲食をしながらの会話等）

場面④ 狭い空間での共同生活（学生宿舎の個室や共用部分等）

場面⑤ 居場所の切り替わり（昼休み等の休憩時、運動後の更衣室等）

・クラスター発生が報じられているような感染リスクの高い場所への出入りの自粛（3密となりやすい夜の街関連等）

・感染を防ぐための、適切な手洗い、マスク着用、換気等「新しい生活様式の実践。

・年末年始における初詣や成人式等の行事への参加については、三密を避け、マスク着用する等感染防止対策を徹底し、感染状況が悪化したり、体調の悪い場合は参加しない等慎重に判断し行動してください。

○不要不急の移動（出張、旅行（帰省を含む））の自粛

・不要不急の出張・旅行・移動は自粛をお願いしています。

特に感染者が顕著に増加している首都圏（東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県）、大阪府、北海道への出張・旅行・移動は特に強く自粛をお願いします。

・発熱等普段と違う体調の変化がある場合は、移動や外出を控えてください。

・移動する場合には、移動先の自治体等で出されている要請や注意事項を遵守してください。移動先では、高齢者等への感染につながらないよう行動に注意願います。

・流行地域から本学に通う居住地に戻った後、1週間は在宅学習、在宅勤務等を行い、できる限り人との接触機会を少なくするよう慎重に対応してください。

* 流行地域、注意地域の指定等については活動基準を参照願います。

○年末年始の学内日程について

- ・ 12月26日（土）より、現行の活動基準レベル2に戻りますが、授業については、移動の分散化への配慮や感染リスクの低減等のため
1月14日（木）まで遠隔授業のみとなります。（15日（金）は休講日）
- ・ 1月5日（火）より食堂、図書館、情報メディア基盤センター等の利用は可能です。
- ・ 項目毎の活動基準については、別途一覧表「[活動基準](#)」に従い活動をお願いします。
- ・ 年末年始の学内日程については、別途一覧表「[2020年12月～2021年1月の休業・講義実施等について](#)」を作成しておりますので、一度確認願います。

○年末年始における新型コロナウイルス感染症にかかる大学への連絡について

- ・ 新型コロナウイルス感染症に感染した、濃厚接触者に指定された等の場合は、必ず本学健康支援センターへの連絡（メール）をお願いします。
E-Mail: kenkou@office.tut.ac.jp
([症状発生時における対応・大学への連絡フロー](#)参照)
- ・ 年末年始は医療機関が休業している場合があります。居住する自治体の休日夜間対応窓口をホームページ等で確認しておいてください。

○人権尊重・個人情報保護について

現在新型コロナウイルス感染症は市中感染が広がっており、教職員・学生が感染リスクの高い行動をしていなくても、本人以外の行動を通じて意図せず感染してしまう可能性はあります。これまでもお伝えしているとおり、感染者及び関係者の特定及び差別的取扱いの助長等につながることはないよう、感染者や関係者に対する誹謗中傷や差別的言動などは許さないといった認識を持ち、人権尊重・個人情報保護の遵守をよろしくお願いいたします。

●新型コロナ接触確認アプリ等について

飲食店等における会食などの場でクラスターが多く発生していることから、厚生労働省において開発された「新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）のダウンロードや豊橋市新型コロナ通知システムをはじめとした地方自治体独自の通知システムの登録を推奨します。

【COCOA】 https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/cocoa_00138.html

【豊橋市新型コロナ通知システム】 <https://www.toyoalert.jp/>

(学生・教職員) 症状発生時における対応・大学への連絡フロー

1. 息苦しさ(呼吸困難)・強いだるさ(倦怠感) ・発熱等体調不良の自覚

- ✓ 直接医療機関に電話で相談する※。受診先に迷う場合、「受診・相談センター」に電話で相談する。または、
- ✓ **健康支援センター**に相談する。
- ✓ 症状消失後二日が経過するまで来学しない。

※年末年始でかかりつけ医が休診の場合は、自治体の発表する休日夜間対応窓口にご相談願います(豊橋市は休日夜間急病診療所 電話番号0532-48-1110)。

医療機関受診(診断、治療)

居住地の新型コロナウイルス感染症相談窓口 受診・相談センター, 保健所

豊橋市は豊橋市保健所(開設時間9:00~17:00)
(夜間・土日祝日はオンコール(24時間)体制)
通常の健康相談窓口も開設しています
電話番号: 0532-39-9119

新型コロナウイルス感染症検査を受けることとなった場合必ず

2. 保健所から濃厚接触者と特定された場合

- ✓ 保健所からの指示に従い自宅等で待機。
- ✓ **健康支援センター**に連絡する。
- ✓ 来学しない。

3. ○同居する家族が濃厚接触者と特定された場合 ○本人が濃厚接触者の特定を受けないが、濃厚 接触が疑われる場合

- ✓ **健康支援センター**に連絡する。

豊橋技術科学大学健康支援センター (平日9:00~17:00)

電話番号: 0532-44-6632

E-Mail: kenkou@office.tut.ac.jp

休日・時間外

E-Mail: kenkou@office.tut.ac.jp

健康支援センターへの連絡と同時に、

- ✓ 授業等の欠席を要する学生は本人から指導教員・クラス担任または教務課教務係へ連絡。欠席した場合は、後日、補講・追試等の実施、授業中に課すものに相当するレポート課題等を実施します。
◎教務課教務係(受付時間: 平日8:30~17:15)
電話番号: 0532-44-6545
- ✓ 教職員は本人から所属長へ連絡する。